

第3回県立広島大学宮島学センター 公開講演会

■ 日時：平成**23**年**5**月**21**日(土) 13:30~16:00 (13:00 受付開始)

■ 会場：尾道商業会議所記念館 (尾道市土堂一丁目8番8号)

■ 内容

講演1 「厳島神社蔵の反古裏経の世界—尾道を厳島神社につなげるもの—」

13:30~14:40 県立広島大学教授 松井 輝昭

厳島神社に伝わっている「反古裏経」は、鎌倉時代後期に向島西金寺で書写された経巻です。この経巻や紙背の古文書は当時の尾道文化のみならず、尾道と厳島神社の不思議な結び付きをも語ってくれて興味深く思われます。

講演2 「厳島合戦と宇賀島」

14:50~16:00 県立広島大学教授 秋山 伸隆

厳島合戦における陶方水軍の大將「宇賀嶋」の本拠地は、周防大島の浮島ではなく、実は尾道水道に面した向島の岡島城跡でした。尾道の有力海賊「宇賀嶋」の動向と厳島合戦の関係について考えます。

■ 募集人数：60人程度 (受講料は無料)

■ 申込方法：

「宮島学センター公開講演会 参加希望」の旨と、①氏名、②ふりがな、③電話番号を、下記申込先に電話、FAXまたはE-MAILでご連絡ください。申込締切：5月13日(金)

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講演会以外の目的には使用しません。また、定員に達した場合は締切前であっても申込をお断りする場合があります。予めご了承ください。キャンセルされる場合は事前にご連絡ください。

■ 申込・問合せ先：

尾道学研究会企画事務局 (担当・林)

電話：080-5612-9108

FAX：0848-37-0505

E-MAIL：jimu@onomichig.com



《主催：県立広島大学 宮島学センター》

《後援：尾道市/尾道市教育委員会/尾道学研究会》

※会場で絵はがきなどを展示する一日限りの宮島資料ミニ展示を開催します！